

科目	成人看護学実習Ⅱ				
時間数	3単位 135時間	授業方法	実習	授業時期	3年
実習場所	十全総合病院（一般病棟 外来 透析室）				
ねらい	慢性期・終末期にある成人の特徴とニーズを理解するとともに、対象の自己決定を支え、主体性を尊重した看護援助を提供するために必要な能力を養う。				
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 慢性期にある対象がどのような問題を抱え、ニーズを持っているかを理解することができる。</li> <li>2. 慢性期にある対象が、疾患を持つ自分と折り合いをつけながら安心して療養するための援助ができる。</li> <li>3. 慢性期にある成人とその家族への看護のあり方について理解し、自分の考えを述べることができる。</li> <li>4. 終末期にある対象がどのような問題を抱え、ニーズを持っているかを理解することができる。</li> <li>5. 終末期にあるひとおよびその家族の意向に沿った援助と、苦痛緩和にむけた具体的な援助方法がわかる。</li> <li>6. 終末期にある成人とその家族への看護のあり方について理解し、自分の考えを述べることができる。</li> </ol>				
授業計画					
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 透析室実習</li> <li>2. 外来実習</li> <li>3. 病棟実習</li> </ol>				
評価方法	成人看護学実習Ⅱ評価表、適性態度評価表を総合して評価する。				